

断熱気密の基本を学ぶ

テーマ 高断熱住宅の総合基礎講座

主催 NPO法人 新木造住宅技術研究協議会

講師 NPO法人新住協代表理事 鎌田紀彦 室蘭工業大学教授



■講師

プロフィール

鎌田紀彦(かまたのりひこ)

1947年生 岩手県盛岡市出身

東京大学工学部大学院 工学博士

現 室蘭工業大学教授

1985年北海道建築学会で在来木造工法の高断熱化技法を発表。以後、地域の工務店設計事務所と高断熱住宅の設計施工を重ね現場に精通した実践派として知られている。技術と共に機器の開発にも携わり実用化してきた。良質の住宅をより安価に、をモットーに新木造住宅技術研究協議会、全国650社の会員を指導している。

室蘭市在住。

■テーマ1. 高断熱高気密住宅の原理原則

- ・断熱材が効く施工、効かない施工（効かない原因）
- ・新在来木造構法の技術解説
断熱の型(基礎・床・天井・屋根)と施工の基本
- ・断熱気密材の選定

■テーマ2. 新住協のQ1.0住宅

- ・ちょっとした工夫で暖房エネルギーを1/3~1/4に削減する手法
熱計算プログラム QPEX の活用方法
- ・サッシガラスの使い方、開口部の工夫
- ・熱交換換気システムの選定
- ・付加断熱

■テーマ3. 断熱リフォーム&耐震改修のセット工法

[新住協の住宅パネル展]

- ①断熱改修工事事例 紹介
- ②Q1.0住宅 QPEX計算パネル

他、断熱ブラインド等関連資材機器の紹介コーナーがあります。

新在来木造構法はオープン工法です。特許とかフランチャイズではありません。

地区	日時		会場（詳細裏面）	定員	受講費
仙台市	2010年3月19日(金)	13:00~17:00	サンフェスタ 卸商センター 4F中ホール	50	2000円/1名
郡山市	2010年3月20日(土)	10:30~16:00	ビックパレットふくしま	60	* 新住協会員千円

会場で、新在来木造構法マニュアル、熱計算プログラムQPEX他 技術資料を研修会割引価格で頒布します。

◆申込方法

裏面の申込用紙にてFAXまたはHPからメールでお申込み下さい。

■主催 NPO法人新木造住宅技術研究協議会 本州事務局仙台市若林区かすみ町24-1
TEL 022-781-1371・FAX 022-781-1372 e-mail: npo.shinjukyo@gmail.com

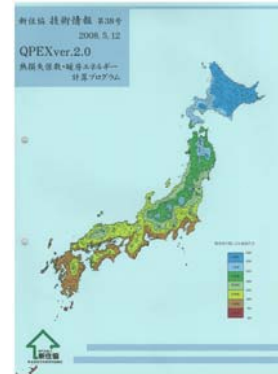


特別企画 省エネ計算 新住協のQPEX ver2.05 計算演習

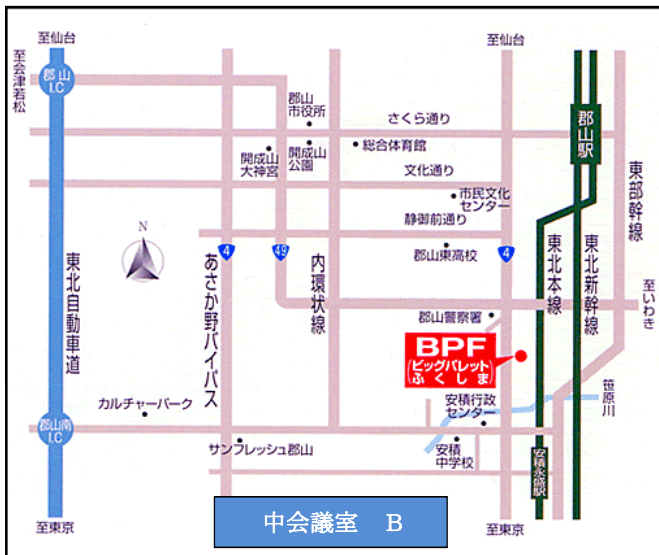
- ①住宅の断熱性能(熱損失係数)を1時間で計算できます
- ②年間の暖房エネルギーが、電気、灯油ともに計算できます
- ③全国842地点の気象データが入っています
- ④日射熱、室内取得熱が明瞭にできます
- ⑤色々な断熱材を使った場合の熱貫流率が自在に求められます
- ⑥暖房エネルギーの年間 CO2排出量が明示されます

新住協のホームページで¥5,000円で公開中。
簡単、明瞭と全国から問い合わせが殺到しています

- ◇熱損失係数(Q値)
- ◇夏日日射取得係数 も簡単に計算できます



ビックパレットふくしま 024-947-8010
住所 郡山市安積町日出山字北千保19-8



仙台卸商センター サンフェスタ 022-235-1100
宮城県仙台市若林区卸町2丁目15-2



新住協「高断熱住宅の総合基礎講座」参加申込書 会員

■参加する会場 3.19仙台会場 3.20郡山会場 (○囲いしてください)

■会社名 _____ 会員 会員外

■連絡先(FAX) _____

■参加者名

① _____

② _____

申込先FAX番号022-781-1372 問い合わせは担当 会沢 まで

新住協ホームページからも申込みできます NPO新住協で検索 <http://www.shinjukyo.gr.jp>